

\*\*\*\*\*

## 小学生 J - p o p ダンス教室

\*\*\*\*\*

〈栄公民館〉

○開設の趣旨 小学生を対象に、Jポップの曲にのり、軽快なリズムダンスの踊り方を習得し、表現活動を楽しむ。

○期 間 <夏季> 平成29年7月25日(火)・28日(金)、8月2日(水)・9日(水) (計4回)  
<冬季> 平成29年12月10日・17日、平成30年1月14日・21日・28日の日曜日 (計5回)

○時 間 午前10時30分～正午 (計13.5時間)

○対象・定員 市内在住の小学生・夏季15人、冬季18人

○参加者 夏季16人 冬季18人 参加延べ人数129人

○講師 ダンスインストラクター 佐藤 由利香

○事業内容 <夏季>

回	月 日	内 容
1	7月25日(火)	基本ステップ、パート練習
2	7月28日(金)	パート練習、通し練習
3	8月 2日(水)	フォーメーションを組んで踊る
4	8月 9日(水)	総 練 習 、 発 表

<冬季>

回	月 日	内 容
1	12月10日(日)	基本ステップ、パート練習
2	12月17日(日)	パート練習、通し練習
3	1月14日(日)	フォーメーションを組んで踊る
4	1月21日(日)	フォーメーションの確認
5	1月28日(日)	総 練 習

○ま と め

夏季は夏休みに「背中越しのチャンス」冬季は日曜日に「NOW or NEVER」のダンス曲に挑戦した。小学生にとって振付が難しい場面もあったが、誰一人挫折することなく、「さかえ音楽祭」では、練習の成果を十分に発揮することができ、堂々とした演技で大きな満足感をえることができたようだ。

この講座に参加することで、踊ることの楽しさ、最後までやり遂げることの達成感を感じていただけたものと思う。また、側面から支えていただいた保護者にも感謝したい。



\*\*\*\*\*

## 夏の子ども体験セミナー

### ～小学生プログラミング教室～

\*\*\*\*\*

〈栄公民館〉

- 開設の趣旨 簡単なプログラミングを高校生に教えてもらう体験をとおし  
てITへの関心を高めるとともに、高校生との交流を深める場と  
する。
- 期 間 平成29年8月25日（金）午前・午後
- 時 間 午前10時～正午・午後2時～4時（計4時間）
- 対象・定員 市内在住の小学生（小学3年生以上の児童）  
各8人（計16人）
- 参加者 16人
- 講師 新座総合技術高等学校 情報技術研究部
- 事業内容 新座総合高等学校情報技術研究部の指導を受けながら、子供  
用プログラム言語Scratchを使い、簡単なゲーム（テニスゲー  
ム）を作るプログラミング体験をする
- ま と め

最近注目されているコンピュータープログラミングについて、隣接している高校の教師・生徒の協力を得て、テニスゲームを作って楽しむプログラミング体験をした。教師2名生徒8名で個別に丁寧に指導していただけたので、参加者全員がゲームを完成することができ、高校生とのプレイを楽しむことができた。児童・生徒にとって良い経験になったようだ。

昨年度の反省を生かし、3年生以上でマウス操作ができる児童と限定し募集したので、スムーズに進行できた。参加した児童全員が「楽しかった」と答えており、有意義な時間になったようだ。



\*\*\*\*\*

## 夏休み子ども体験教室

### ～LEDペットボトル作り～

\*\*\*\*\*

〈栄公民館〉

- 開設の趣旨 地球環境と省エネに対する意識を高める。  
LED（発光ダイオード）の光る仕組みを知り、LEDを使った  
工作（ペットボトル作り）に取り組む。
- 期 間 平成29年8月24日（木）
- 時 間 午前10時～正午（計2時間）
- 対象・定員 市内の小学4～6年生・20人
- 参加者 19人
- 講師 サンケン電気（株）職員
- 事業内容 市内企業の社会貢献事業として協力をいただき、地球環境問題、  
省エネを学び、LED（発光ダイオード）を使用した工作「ペット  
ボトル」を作成する。
- ま と め

教室では、サンケン電気がどのような企業なのか紹介の後、地球環境問題と温度上昇を食い止めるための省エネの大切さをクイズ形式で学び、地球にやさしいとはどういうことかなど、分かりやすくパワーポイントを使い学び、発光ダイオードの色についても、光の三原色と、三原色の組み合わせにより異なる色となるなどの解説もあり、よく理解できたようであった。

なお、ペットボトルの組み立てには講師のほか5名の方のサポートがあった。発光ダイオードはセンサーにより周りが暗くなると自動で発光、また、電気回路により輝度が蛍の光の様に変わり、各自が絵を描き組み立てたペットボトルには愛着を感じたようだ。



\*\*\*\*\*

## 冬休み子どもひろば

### ～小学生かきぞめ教室～

\*\*\*\*\*

〈栄公民館〉

- 開設の趣旨 学校から課された冬休みの課題について指導を受け、筆の運び方などの基本を学び、課題と氏名の練習をし、最終日に清書2枚を仕上げる。
- 期 間 平成29年12月26日(火)・27日(水) (計2回)
- 時 間 午後2時～4時 (計4時間)
- 対象・定員 市内在住の小学生・30人
- 参加者 30人 参加延べ人数56人
- 講師 市民大学書道講師 岩本 景楓 他6名
- 参加費 画仙紙購入希望する人は実費(10枚70円)
- 事業内容 それぞれの学年の課題となっている文字を練習する。学年に応じたためあてに沿って美しく堂々とした文字が書けることをねらいとし、講師の指導を受けながら仕上げた。

#### ○ま と め

この数年、毎年冬休みに入ってすぐ行われている小学生を対象にした書き初め教室である。今回も受講申し込み受け付け当日に定員に達してしまう大人気の講座であった。岩本先生はじめ6名の先生方によるきめ細やかな指導がなされた。その結果、受講者は筆の運び方等のコツを覚え、文字の形やバランスを意識して書こうとする意識が高まり、2日間で格段に上達した。受講者の全員が「受講して良かった」と、事後のアンケートに答えていた。

事後のアンケートでは次のような感想が寄せられた。「先生方にとってもわかりやすくアドバイスをしていただき、やる気がでた。楽しかった。」「ふだん教えてもらえないことをたくさん教えてもらって上手になった。」等の感想が寄せられ、充実した講座になった。





\*\*\*\*\*

## 親子スポーツサイクル工場見学

\*\*\*\*\*

〈栄公民館〉

- 開設の趣旨 上尾市の「ブリヂストンサイクル本社上尾工場」では、日本が世界に誇る自転車ブランド「アンカー」を製造、バルセロナ五輪のロードレースやシドニー五輪のMTB競技に出場、最高峰で戦うレーサーたちを支えた。この工場では一般のシティサイクルや電動アシスト自転車なども製造している。今回は大きな工場ですべて1台ずつ手作りされている競技用自転車や電動アシスト自転車の製造工程等を見学、自転車競技等について選手から話を聴く講座として企画した。
- 期 間 平成29年8月9日（水）
- 時 間 午前10時～正午（現地集合・解散）（2時間）
- 対象・定員 市内在住の小学生の親子15組
- 参加者 小学生8人 保護者等7人
- 講師 ブリヂストンサイクル元アンカーチーム清水氏ほか
- 事業内容 電動アシスト自転車製造ライン、ロードレース用フレームの製造行程の見学と自転車競技を学ぶ。

### ○ま と め

当該工場はJR高崎線北上尾駅から徒歩5分程のところにある。

大きな工場内では、競技用自転車の溶接作業や特別な塗装行程のほか、電動アシスト自転車が部品から完成するまでのライン見学ができた。工場見学の後、サイクルスポーツの講座として自転車競技全般の紹介や選手の体力等について教えて頂いた。

小学生の子どもたちは、脚力測定ができる機械に何度も挑戦し、自分の数値が上がると笑顔であった。



\*\*\*\*\*

## 親子クッキング

\*\*\*\*\*

〈栄公民館〉

- 開設の趣旨 小学生とその親を対象に、ひな祭りのお菓子を作り、伝統行事に親しむ。
- 期 間 平成30年2月24日（土）
- 時 間 午前10時～午後0時30分（計2.5時間）
- 対象・定員 市内在住の小学生と保護者 9組
- 参加者 9組
- 講師 管理栄養士 鈴木 香
- 参加費 600円（材料費）
- 事業内容 雛祭りの時期に因んで雛のカップケーキを作りマシュマロに顔を書いて仕上げる。ケーキを焼いている時間に雛段やぼんぼりの飾りものも作った。
- ま と め

雛祭りの季節に因んで、雛のカップケーキを作る講座を企画したところ人気があり、すぐに定員に達した。当日、講師が見本に作ってきたケーキを見た途端、「かわいい！」との歓声が響き渡り、意欲をもってケーキ作りにとりかかることができた。親が補助役になり子どもを主体的に活動させたので、どの子もキラキラした目で楽しそうに活動していた。またチームでの活動により、他の親子との交流が深まり、親子で楽しい時間を過ごせたようだ。出来上がったケーキを大事そうに抱えて持ち帰る姿が印象に残った。



\*\*\*\*\*

## しなやかに生きる女性セミナー

\*\*\*\*\*

〈栄公民館〉

- 開設の趣旨      女性が社会の中でより生き生きと輝いて生活するためにフラワーアレンジメント、発酵食品、部屋の整理の仕方等、健康で生活を豊かに快適に過ごすための知恵を得る。
- 期            間      平成30年3月2日～15日までの木・金曜日      (計3回)
- 時            間      午前10時～正午      (計6時間)
- 対象・定員      市内在住又は在勤の方・15名、18名、30名
- 参加者          27人      参加延べ人数67人
- 保            育          6人          保育延べ人数17人
- 参加費          1,800円 (材料費)
- 事業内容      健康で豊かな生活、快適な生活を実践するための知恵を得る。

回	月 日	内 容	講 師
1	3月 2日 (金)	フラワーアレンジメントでセンスアップ	池坊華道会 教授 二宮 圭子
2	3月 8日 (木)	発酵食品で生き生きライフ	発酵プロフェッショナル 吉田 誠子
3	3月15日 (木)	これでスッキリ生活整理術	生活研究家・消費生活アドバイザー 阿部 絢子

### ○ま と め

フラワーアレンジメントの講座は荒天予想のため1日延期して実施したため、参加者が半減した。

発酵食品の講座は、座学と実習の構成にしたが、時間オーバーした。2コマ設定すると良かった。

生活整理術は、講師の話術に受講者の心が惹きつけられ、熱心に聞き入っていた。

連続講座であっても、内容的に全く違うので、講座ごとの受付にしたところ好評であった。



\*\*\*\*\*

## 伝筆（つてふで）講座

### ～自分らしい表現で想いを伝えよう～

\*\*\*\*\*

〈栄公民館〉

- 開設の趣旨 筆ペンを使い、自分の想いを自分らしく表現し、相手に気持ちを伝える手法を学ぶ。
- 期 間 平成29年9月8日・15日の金曜日（計2回）
- 時 間 午前10時～正午（計4時間）
- 対象・定員 市内在住又は在勤の方・20人
- 参加者 20人 参加延べ人数35人
- 保育 3人 保育延べ人数4人
- 講師 伝筆講師 吉田誠子
- 参加費 実習材料費700円（筆ペン購入希望者のみ）
- まとめ

「伝筆」が一般的知名度が低いにも関わらず、定員を超える応募があった。講師が好感度のもてる方で指導のし方も上手だったので、受講者が楽しく学ぶことができた。

2回の講座で、思い思いの作品を完成させ、作品展示会を館内で開いた。

また、講座終了後、受講者から「もっと深く学びたい」という声があり、即日、有志によりサークルが立ち上がった。





\*\*\*\*\*

## フレッシュボディ講座

\*\*\*\*\*

〈栄公民館〉

○開設の趣旨 自力整体やヨガなどの体験を通して、身体をリフレッシュすることの大切さを認識し、自分でできる方法を学ぶ。

○期間 <第一弾>  
平成29年10月25日～11月8日までの毎週水曜日  
(計3回)  
<第二弾>  
平成30年2月21日～3月14日までの毎週水曜日(計4回)

○時間 午前10時～正午 (計14時間)

○対象・定員 市内在住又は在勤の方・20人

○参加者 第一弾22人 第二弾20人 参加延べ人数112人

○保育 第一弾7人 第二弾9人 保育延べ人数29人

○講師・内容

<第一弾>

回	月日(曜日)	内容	講師
1	10月25日(水)	自力整体(上半身)	自力整体ナビゲーター 整体師 佐藤 隆
2	11月 1日(水)	自力整体(下半身)	同上
3	11月 8日(水)	リフレッシュヨガ	ヨガインストラクター 高橋 優子

<第二弾>

回	月日(曜日)	内容	講師
1	2月21日(水)	自力整体	自力整体ナビゲーター 整体師 佐藤 隆
2	2月28日(水)	同上	同上
3	3月 7日(水)	リフレッシュヨガ	ヨガインストラクター 五十嵐 千明
4	3月14日(水)	同上	同上

○ま と め

受付当日にキャンセル待ちまで埋まってしまうほどの人気で、初回の講座を受けられない方が大勢いたので、第二弾は初めての方を優先して受付をした。

自力整体の講座については、第一弾は公益財団法人いきいき埼玉との共催で実施した。

受講者にとって自分の体と向き合う機会になり、自分で体を整える方法を知ることができ、たいへん満足していただいた。

\*\*\*\*\*

# 異文化交流講座

## ～ Viva! ブラジル! ～

\*\*\*\*\*

〈栄公民館〉

○開設の趣旨 2020年東京オリンピックにおいて新座市がブラジルチームの事前キャンプ地に決まったことを受け、市民にブラジルについての理解を深めていただく。

○期間 平成29年11月11日・18日の土曜日 (計2回)

○時間 ①午前10時～正午 ②午前10時～午後1時 (計5時間)

○対象・定員 市内在住又は在勤の方・20人

○参加者 18人 参加延べ人数27人

○保育 6人 保育延べ人数8人

○参加費 実習材料費800円

○事業内容

回	月 日	内 容	講 師
1	11月11日(土)	ブラジルの文化を学ぶ	ブラジル日本交流協会OB 田辺 梓 他2名
2	11月18日(土)	ブラジル料理の実習	

○ま と め

1回目は、元留学生がブラジルの地理・歴史・文化・生活等について、留学の経験談を交えて話をしてくださった。後半は、日系2世の方が、簡単なポルトガル語を教えてくださいました。

2回目の料理講座はブラジルの家庭料理の実習をした。講師が料理専門家でないため、説明や実習の進め方がスムーズにいかない場面もあった。しかし、異国情緒たっぷりの料理に受講者のブラジル理解は深まったようだ。



\*\*\*\*\*

## 話せる、楽しい英会話（初級）

\*\*\*\*\*

〈栄公民館〉

○開設の趣旨         オリンピック開催を3年後に控え、市民が外国人と接触・交流する機会が増えることが予想されるので、初歩的な英会話を学習し、英語でコミュニケーションをとる楽しさを体験し、英語への興味関心を高める。

○期           間         平成29年10月20日・27日、11月10日の金曜日  
                                  (計3回)

○時           間         午前10時～正午       (計6時間)

○対象・定員         市内在住又は在勤の方   20人

○参加者           22人   参加延べ人数52人

○保育            3人   保育延べ人数7人

○講師            市内在住レバノン人   マテイエ   アヘル

### ○事業内容

回	月 日 (曜日)	内 容
1	10月20日(金)	挨拶・自己紹介の仕方
2	10月27日(金)	市内道順の案内
3	11月10日(金)	会話を楽しもう

### ○ま と め

講師は日本語が理解できないので、奥様に同伴していただき講座を進めた。夫婦の雰囲気がとても良く、ときどき笑いを誘いながら受講者が笑顔でレッスンを受けられるよう配慮してくださり、受講者の苦手意識の克服に役立ったようだ。

講座の進め方や内容は、ほとんどの方に満足していただき、「もっと回数を増やしてほしい」という要望が多かった。

講座受講の動機に「オリンピックボランティアをしたい」という方があり、その様な積極的動機をボランティア活動へと繋げられると、講座が生きてくると思われるので、市としての体制仕組み作りが望まれる。



\*\*\*\*\*

## カンガルー学級（前期）（後期）

### ～子育て中のあなたのためのパワー充電プログラム～

\*\*\*\*\*

〈栄公民館〉

- 開設の趣旨 子育て中の親に、リフレッシュしていただき、子育てパワーを充電していただく。
- 期 間 <前期>平成29年5月25日～6月15日までの毎週木曜日（計4回）  
<後期>平成29年7月21日（金）、27日、8月3日（木）（計3回）
- 時 間 午前10時～正午（計14時間）
- 対象・定員 市内在住の2歳～就学前の幼児とその保護者 15組
- 参加者 <前期>19組 参加延べ人数42人  
<後期> 9組 参加延べ人数42人
- 保 育 <前期>15人 保育延べ人数37人  
<後期> 9人 保育延べ人数21人
- 参加費 調理800円、工作100円（材料費）
- 事業内容 <前期>

回	月 日（曜日）	内 容	講 師
1	5月25日（木）	リトミック フリートーク	音楽教室講師 戸張 靖子
2	6月 1日（木）	リラックスヨガ	ヨガインストラクター 高橋 優子
3	6月 8日（木）	可愛く撮るカメラテク ニック	フォト講師 高嶋 つぐみ
4	6月15日（木）	手作りピザ	料理研究家 田口清美

#### <後期>

回	月 日（曜日）	内 容	講 師
1	7月21日（金）	お話し会 フリートーク	おはなしカスタネット
2	7月27日（木）	子育て相談	臨床心理士 棚木恵子
3	8月 3日（木）	大人の工作 （カルトナーージュ）	カルトナーージュ講師 佐藤雅子

#### ○ま と め

前年度の受講者のご意見を参考にして、幼稚園の夏休みに後期の講座を企画したが、参加者が少なく、近隣の関係施設に出向いて勧誘をしたが受講者を確保するのが困難であり、人数確保が子育て講座の課題である。

事後のアンケートによると、受講者のほとんどが「とても満足」と答えており、内容的には満足していただけた。



\*\*\*\*\*

## 男の手料理

### ～これはやばい！やみつきになる酒の肴～

\*\*\*\*\*

〈栄公民館〉

- 開設の趣旨 各自、魚を1尾まるごとさばき、その魚を用いて酒の肴を作り、家庭生活に生かしてもらう。
- 期 間 平成29年11月25日(土)
- 時 間 午前10時～午後1時30分(計3.5時間)
- 対象・定員 市内在住又は在勤の男性 15人
- 参加者 15人
- 参加費 実習材料費700円
- 講師 料理実践主夫 広瀬 繁
- 事業内容 アジの料理2品(さんが焼き、酢メ)、お宝煮、さきイカと大根の和えもの(2品)ニシン蕎麦の調理実習

#### ○ま と め

男性対象の講座にしては珍しく定員を超える応募があり、「魚のさばき方を体験する」ことに興味を持っていただいた。特に、若い世代の参加が目立ったことは喜ばしいことである。実習内容も興味深く、チームで和気あいあいと楽しく活動もでき、居心地のよい時間であったようで、全員の方に満足していただいた。

ただし、品数が多く1時間オーバーしてしまった。余裕をもった時間構成が必要であったと思う。



\*\*\*\*\*

## 栄お料理サロン①

### ～夏野菜たっぷり、ピリ辛料理～

\*\*\*\*\*

〈栄公民館〉

- 開設の趣旨 食欲減退しがちな夏季に、色鮮やかな夏野菜たっぷりのピリ辛料理を作り、夏バテを予防する。
- 期 間 平成29年7月13日(木)
- 時 間 午前10時～午後0時30分(計2.5時間)
- 対象・定員 市内在住又は在勤の方 15人
- 参加者 15人
- 保育 0人
- 講師 管理栄養士 鈴木 香
- 参加費 実習材料費 800円
- 事業内容 韓国風豚肉のピリ辛焼き 夏野菜添え 大豆モヤシのスープ  
牛乳豆腐(水正果シロップ) の調理実習
- まとめ

若い世代の方にも参加しやすいように保育付きの講座にしたが、参加者全員60～70歳代で、保育の必要は無かった。

「食欲減退しがちな夏に家庭の食卓にのせたい簡単料理」をコンセプトに、講師に「彩り鮮やか夏野菜たっぷり、ピリ辛料理」を指導していただいたところ、受講者にたいへん好評であった。受講者間からは「これなら家でも作れるね。家族につくってあげよう。」という声が多数聞かれた。家庭の冷蔵庫にあるような食材で作れるので、家庭生活に活かしていただける講座内容であったと思う。



\*\*\*\*\*

## 栄お料理サロン②

### ～この味に、心和む「お・も・て・な・し」～

\*\*\*\*\*

〈栄公民館〉

- 開設の趣旨 年末年始にかけて、自宅でお客を迎えることが多くなることが予想されるので、おもてなし料理の作り方を実習し、家庭生活にいかしてもらう。
- 期 間 平成29年12月14日（木）
- 時 間 午前10時～午後1時（計3時間）
- 対象・定員 市内在住又は在勤の方 15人
- 参加者 14人
- 保育 0人
- 講師 料理研究家 須永 正子
- 参加費 実習材料費 1,000円
- 事業内容 彩り軍艦巻き、ローストチキン、ピザ風ジャガレット、カボチャのいとし汁粉の調理実習

#### ○ま と め

受付開始日に、定員をオーバーしてしまうほど人気があり、30歳代～70歳代までの幅広い年代の方の参加が得られた。

身近な食材で、フライパンと鍋で調理でき、華やかでボリュームたっぷりの美味しいおもてなし料理が出来上がり、受講者は大満足であった。

講師が指導力のある素晴らしい先生で、分かりやすく丁寧な指導のもとに実習することができた。しかし、メニューが豊富で、予定時間をオーバーしてしまったので、余裕をもった時間設定が必要であったと思う。



\*\*\*\*\*

## 文学講座

### ～日本文学と占～

\*\*\*\*\*

〈栄公民館〉

○開設の趣旨 知識を広げ豊かに生きることを目的として行うもので、今回は、日本文学から占の文化史を学ぶ。

○期 間 平成30年2月17日～3月10日までの毎週土曜日（計4回）

○時 間 午後1時30分～3時30分（計8時間）

○対象・定員 市内在住又は在勤の方・27人

○参加者 27人 参加延べ人数 91人

○事業内容

No.	月 日（曜日）	内 容	講 師
1	2月17日（土）	①大宝元年（701）制定の大宝律令による大内裏陰陽寮の設置と職務。 ②一条天皇の死と占。 ③九星術・五行の意味。 ④陰陽二元について。	国文学研究者 棚木 恵子
2	2月24日（土）		
3	3月 3日（土）		
4	3月10日（土）		

○ま と め

文学講座は非常に好評の講座で募集開始の翌日には定員に達した。

今回の文学講座は、古代文学をよむなかでは多くの占に係わる記述があることから、占とはどのように使われていたのかや、占とはどういうものなのかなどの文化史を学習した。

講座では、言葉の意味や考え方を講師のわかりやすい解説に受講者の満足度は非常に高かった。





\*\*\*\*\*

## 歴史講座

### ～「敗者の文化を考える」徳川昭武～

\*\*\*\*\*

〈栄公民館〉

- 開設の趣旨 最後の将軍徳川慶喜の弟、徳川昭武の生涯を通して、幕末から明治にかけての激動の時代を振り返り、日本の歴史を学ぶ。
- 期 間 平成29年9月28日、10月5日（木）・7日（土）（計3回）
- 時 間 午前10時～正午（計6時間）
- 対象・定員 市内在住・在勤の方 30人
- 参加者 16人 参加延べ人数35人
- 事業内容

回	月 日（曜日）	内 容	講 師
1	9月28日（木）	1867年万博と徳川昭武 プリンス・トクガワの熱き夢	松戸市 戸定歴史館 館長 齊藤洋一
2	10月 5日（木）	蘇る徳川の熱き夢 国指定名勝 旧徳川昭武庭園の復元	
3	10月 7日（土）	現地視察「松戸市戸定歴史館」 パリ万博150周年記念展覧会と 旧徳川昭武邸と庭園の見学ツアー	

#### ○ま と め

水戸藩主・<sup>なりあき</sup>齊昭の18男。兄の慶喜は、13歳の昭武を将軍家へ迎え、将軍候補の身分を与えて1867年パリ万国博覧会へ将軍名代として派遣した。

明治維新による帰国後、最後の水戸藩主となりましたが、既に幕府は存在しておらず、彼は幻の将軍となった。

戸定歴史館齊藤洋一館長からは、昭武が華やかさを求めず実質を重んじた彼の美学や、戸定歴史館・戸定邸では建物や庭園、趣味の写真などを詳細に解説いただき、受講者は感心の連続であった。

また、戸定邸庭園内の見学もさせていただきました。



\*\*\*\*\*

## S a k a e ウォーカー

### ～相模国小田原～バス&ウォーク～

\*\*\*\*\*

〈栄公民館〉

- 開設の趣旨 健康増進のためのウォーキング企画で、史跡小田原城探訪・小田原味巡りと社会学習として工場見学の組合わせで、昼食は小田原漁港食堂で「地魚丼」を味わい、鈴廣かまぼこの里でかまぼこ作り見学・試食・土産購入を楽しんだ。
- 期 間 平成29年10月19日(木)
- 時 間 午前8時30分～午後4時30分(計8時間)
- 対象・定員 市内在住・在勤の成人 17人
- 参加者 17人
- 参加費 3,000円
- 講師 小田原ガイド協会ガイド
- 事業内容 ウォーキング企画の一つとして、秋の過ごしやすい気候の中史跡小田原城を歩き、味巡りと工場見学をする。  
コースとしては、栄公民館に集合し、バスで小田原城公園→小田原漁港(昼食)→鈴廣かまぼこの里(見学・試食・土産)を巡った。

#### ○ま と め

本館恒例の健康増進のためのウォーキング企画で、今回は史跡小田原城探訪と工場見学ということもあり、募集開始15分で満員になった。NPO法人小田原ガイド協会ガイドの案内で、雨天の肌寒い日でしたが、探訪と味巡りを楽しんだ。メインの史跡小田原城では、北条氏の居城としての荘厳な佇まいに古の関東覇者北条氏に思いを馳せた。昼食は、小田原漁港の食堂「早川漁村」名物の地魚丼を味わい、鈴廣かまぼこ里で、かまぼこ作り見学、試食、土産購入等と見て・食べて・買ってを楽しんだ。市委託バス利用の楽でゆったりとした企画だったこともあって、参加者にはたいへん好評であった。



\*\*\*\*\*

## 初級パソコン講座

### ～デジタル写真のかんたん加工編集～

\*\*\*\*\*

〈栄公民館〉

- 開設の趣旨           自分で撮ったデジタル写真を自分好みに編集したり、画像を加工する便利な機能について基本操作を学んでもらう機会を提供する。
- 期           間       平成29年10月10日（火）～13日（金）計4回
- 時           間       午前10時～正午（計8時間）
- 対象・定員       市内在住又は在勤のWordで文章を作成できる方・15人
- 参加者       15人   参加延べ人数56人
- 講師       パソコン指導者ボランティアサークル・パソボラいるか   秋山頌敏
- 事業内容

回	月 日(曜日)	内 容
1	10月10日(火)	写真をパソコンに取り込む
2	10月11日(水)	写真の編集 (Windows フォト)
3	10月12日(木)	自分流アルバムの作成、その他
4	10月13日(金)	Windows フォトギャラリーの操作

#### ○ま と め

講座は、講師の作成したテキストに沿って、分かりやすく丁寧な説明でプロジェクターを使用しながら進めていった。パソボラいるかのスタッフが各受講者にその都度フォローすることで受講者はよく理解できた。

参加者のアンケートでは、「おもしろく楽しかった」や「案内文に絵を入れるようにしたい」、「これから活用していく」など皆さんが満足されていた。

また、参加者は70歳代が8人と多かった。

\*\*\*\*\*

## さかえ音楽祭

\*\*\*\*\*

〈栄公民館〉

- 開設の趣旨        今回の音楽祭は、早春の頃、音楽を楽しみ、リラクゼーションの場を提供し、日曜日の午後のひと時をゆったりと過ごすことをテーマに企画した。
- 期            間        平成30年2月4日(日)
- 時            間        午後1時30分～午後3時(午後1時開場)  
(計1.5時間)
- 対象・定員        市内在住又は在勤の方・70人
- 来場者        80人     (観客)
- 出演者        みむみむの森(三重奏)  
              栄公民館講座(小学生J-popダンス教室)受講生&ダンスサークル「エンジェルハート」  
              PARTY HOUSE(アカペラ)
- 事業内容        楽器演奏・ダンス・アカペラの組合せで音楽を楽しむ。
- まとめ

栄音楽祭は、休日の午後をゆったりと過ごしていただけるよう、また、早春の寒さ厳しい季節のため、日曜日の午後に福祉の里講義室を借用し実施した。会場の都合で、定員を70名としたが、来場者は80名を超えるほどの大盛況であった。楽器の三重奏、J-popダンス、アカペラとバリエーションに富んだ企画としたことから、子どもたちのダンスが愛らしくかわいかった、生演奏に触れ至福のひと時を過ごせた、素晴らしいハーモニーで心癒され素敵な時間を過ごせた等アンケートに回答があり、来場者に一体感が生まれ、たいへん盛況で楽しくほっこりとしたひと時を過ごすことができた。





\*\*\*\*\*

## 人権研修会

\*\*\*\*\*

〈栄公民館〉

- 開設の趣旨 公民館利用者団体の方を対象に人権について学習する。
- 期 間 平成29年10月14日(土)
- 時 間 午前10時～11時(計1時間)
- 対象・定員 栄公民館利用団体代表・53人
- 参加者 34人
- 事業内容 栄公民館利用団体の利用者懇談会と合わせて人権研修会を開催し、人権啓発DVD資料「風の匂い」を上映。
- ま と め

この作品は、障がいの有無によって分け隔てられることなく、すべての人が相互に尊重し合いながら共生できる社会をめざすために、私たちが日常生活の中で心がけることを考える作品である。

スーパーで働く青年、歩と正人が主人公である。正人が働くスーパーに知的障がい者である歩が配属される。

正人はすぐに小学校の頃の親友・歩だと気付くが余計な仕事を増やされたくないという思いから言い出せない。スーパーの皆が準備した特設コーナーを、歩がレイアウトの変更に混乱してしまい撤去してしまった。しかし正人は次第に、障がい者である歩と健常者という壁を作っているのが自分達の方であると気づき、大切なことは、どうすればうまくいくか、一緒に考えて一緒にやってみることで、店もよい方向に変化していった。

二人の成長と職場での人間模様を通してのドラマから、社会のすべての人々が、障がいのある人について十分に理解し、必要な配慮をしていくために大切なことについて考え、学習した。

\*\*\*\*\*

## パソコンサロン

\*\*\*\*\*

〈栄公民館〉

- 開設の趣旨 日常的に、いつでも、自由にレベルの違いに合わせてパソコンを学べる場を提供する。
- 期 間 平成29年4月20日～平成30年3月15日の毎月第3木曜日（計12回）
- 時 間 午後1時30分～4時（計30時間）
- 対 象 市内在住又は在勤の方・毎回10人程度
- 参 加 者 一回につき8人程度 参加延べ人数89人
- 事業内容 パソコンを学ぶ機会として、毎月第3木曜日にボランティアサークル「パソボラいるか」のメンバーを講師に迎え、受講者各々のレベルに合わせてパソコンサロンを実施した。

### ○ま と め

平成18年度から日常的に、いつでも、自由にレベルの違いに合わせてパソコンを学ぶことができる場を提供している。

「ボランティアサークル パソボラいるか」のメンバー4～5人がボランティアで講師として丁寧に指導を行ってくれた。参加者のレベルがまちまちのため指導が大変なようだが、分からない点を気軽に学べる場として大変好評である。

\*\*\*\*\*

## 若草学級

\*\*\*\*\*

〈栄公民館〉

- 開設の趣旨 学級を通して、様々なことを体験し高齢期を楽しく過ごす。
- 期 間 平成29年5月26日～6月23日の毎週木曜日（計5回）
- 時 間 午前10時～正午 館外学習は午前8時40分～午後4時20分  
（計15時間40分）
- 対象・定員 市内在住又は在勤の60歳以上の方 25人
- 参加者 25人 参加延べ人数 143人
- 事業内容

回	月 日（曜日）	内 容	講 師
1	5月26日（金）	健康体操	健康運動指導士 高橋恵子
2	6月 2日（金）	折り紙講座	日本折紙協会講師 本多秀子
3	6月 9日（金）	笑い与健康 ～元気で長生きのコツとツボ～	彩の国生きがい大学 講師 北沢正嗣
4	6月16日（金）	館外学習 「佐野市郷土博物館」ほか	公民館職員
5	6月23日（金）	公開講座 「津軽三味線ライブ」	澤田流三味線奏者 澤田壽仁ほか

### ○ま と め

今回の若草学級は、趣向を変えた講座全5回で構成した。

第1回目は健康体操で楽しく運動した。2回目は指先を使う折り紙を体験、2種類の作品の作り方を学んだ。3回目は笑い与健康をテーマに、楽しく健康維持のコツを学んだ。今回の館外学習では、佐野市の見所（コース）を地元の方に案内いただくことができ、唐沢山城跡などの歴史も学び、参加者は大変充実した館外学習に満足されていた。最終5回目は公開講座とし、新座市出身の津軽三味線奏者澤田壽仁氏ほか、どじょうすくい日本チャンピオン安藤龍正氏、民謡沢田藍氏に出演いただき、参加の皆さんは、三味線や唄を聴きリフレッシュした。